

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-344503  
 (43)Date of publication of application : 14.12.2001

(51)Int.CI. G06F 17/60  
 G06F 13/00

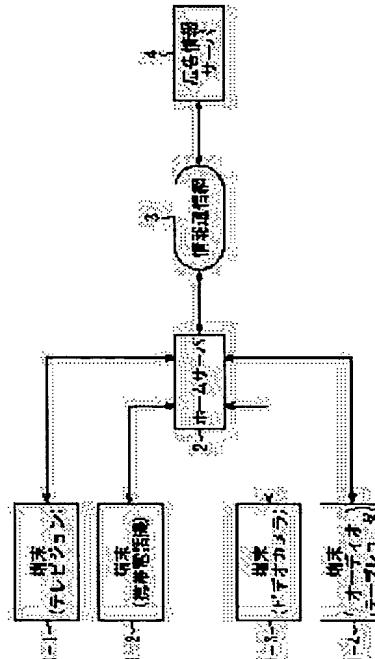
(21)Application number : 2000-162394 (71)Applicant : SONY CORP  
 (22)Date of filing : 31.05.2000 (72)Inventor : IWAMI HIDEKI

## (54) MANAGING DEVICE AND METHOD, INFORMATION PROVIDING DEVICE AND METHOD, AND RECORDING MEDIUM

### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To improve the advertisement effect of advertisement information transmitted through the Internet.

**SOLUTION:** When a user requests to read the advertisement information through terminals 1-1 to 104, and the advertisement information is transmitted to a home server 2 from an advertisement information server 4 and is stored. The data format of the advertisement information corresponds to the output format of the terminal 1. When the user reads the advertisement information, the total time is calculated and notified to the server 4. A service that corresponds to the read time is subsequently returns to the user.



### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号  
特開2001-344503  
(P2001-344503A)

(43)公開日 平成13年12月14日 (2001.12.14)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup> G 0 6 F 17/60 13/00	識別記号 3 2 6 5 4 0	F I G 0 6 F 17/60 13/00	テマコード*(参考) 3 2 6 5 B 0 4 9 5 4 0 P
--	------------------------	-------------------------------	--

審査請求 未請求 請求項の数12 O L (全 10 頁)

(21)出願番号 特願2000-162394(P2000-162394)	(71)出願人 000002185 ソニー株式会社 東京都品川区北品川6丁目7番35号
(22)出願日 平成12年5月31日 (2000.5.31)	(72)発明者 石見 英輝 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニーブルースタジオ内

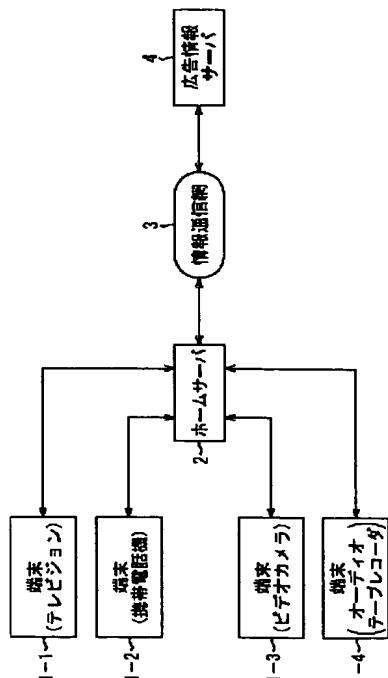
(74)代理人  
100082131  
弁理士 稲本 義雄  
F ターム(参考) 5B049 AA08 BB49 CC02

(54)【発明の名称】 管理装置および方法、情報提供装置および方法、並びに記録媒体

(57)【要約】

【課題】 インターネットを介して送信する広告情報の広告効果を高める。

【解決手段】 ユーザが端末1-1乃至1-4において広告情報を視聴することを要求したとき、広告情報が広告情報サーバ4からホームサーバ2に送信され、記憶される。広告情報のデータ形式は端末1の出力形式に応じたものとされる。ユーザが広告情報を視聴すると、その合計時間が算出されて、広告情報サーバ4に通知される。その後、視聴時間に応じたサービスがユーザに対して還元される。



1

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 通信媒体を介して情報提供装置と情報を送受信するとともに、端末を管理する管理装置において、前記情報提供装置に対して前記端末からの指令に基づいて、広告情報の送信を要求する要求手段と、前記要求手段による要求に応じて前記情報提供装置から送信された前記広告情報を受信する受信手段と、前記受信手段により受信された前記広告情報を記憶する記憶手段と、前記記憶手段により記憶された前記広告情報を、前記端末からの指令に応じて前記端末に送信する送信手段とを含むことを特徴とする管理装置。

【請求項2】 前記送信手段により送信された前記広告情報を受信した前記端末が、前記広告情報を出力する出力時間を算出する算出手段と、

前記算出手段により算出された前記出力時間を、前記情報提供装置に通知する通知手段をさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の管理装置。

【請求項3】 前記要求手段は、前記端末からの指令に基づく要求を行う場合、前記端末に関する情報を前記情報提供装置に通知することを特徴とする請求項1に記載の管理装置。

【請求項4】 前記送信手段は、前記広告情報を、前記端末の出力方法に応じた情報形式で送信することを特徴とする請求項1に記載の管理装置。

【請求項5】 通信媒体を介して情報提供装置と情報を送受信するとともに、端末を管理する管理装置の管理方法において、

前記情報提供装置に対して前記端末からの指令に基づいて、広告情報の送信を要求する要求ステップと、前記要求ステップの処理による要求に応じて前記情報提供装置から送信された前記広告情報を受信する受信ステップと、

前記受信ステップの処理により受信された前記広告情報を記憶する記憶ステップと、

前記記憶ステップの処理により記憶された前記広告情報を、前記端末からの指令に応じて前記端末に送信する送信ステップとを含むことを特徴とする管理方法。

【請求項6】 通信媒体を介して情報提供装置と情報を送受信するとともに、端末を管理する管理装置のプログラムにおいて、

前記情報提供装置に対して前記端末からの指令に基づいて、広告情報の送信を要求する要求ステップと、前記要求ステップの処理による要求に応じて前記情報提供装置から送信された前記広告情報を受信する受信ステップと、

前記受信ステップの処理により受信された前記広告情報を記憶する記憶ステップと、

前記記憶ステップの処理により記憶された前記広告情報を

10

を、前記端末からの指令に応じて前記端末に送信する送信ステップとを含むことを特徴とするコンピュータが読みとり可能なプログラムが記録されている記録媒体。

【請求項7】 通信媒体を介して直接的または間接的に端末に対して広告情報を提供する情報提供装置において、

前記広告情報の送信を要求する前記端末に対して、前記広告情報を直接的または間接的に送信する送信手段と、前記端末が前記広告情報を出力する出力時間取得する第1の取得手段と、

前記第1の取得手段により取得された前記出力時間に対応するサービス情報を取得する第2の取得手段と、

前記第2の取得手段により取得された前記サービス情報を記憶する記憶手段とを含むことを特徴とする情報提供装置。

【請求項8】 前記送信手段は、前記広告情報を、前記端末を管理する管理装置を介して前記端末に送信することを特徴とする請求項7に記載の情報提供装置。

20

【請求項9】 前記管理装置および前記端末に関する情報を登録する登録手段をさらに含むことを特徴とする請求項8に記載の情報提供装置。

【請求項10】 前記記憶手段により記憶された前記サービス情報を前記管理装置または前記端末に通知する通知手段をさらに含むことを特徴とする請求項7に記載の情報提供装置。

【請求項11】 通信媒体を介して直接的または間接的に端末に対して広告情報を提供する情報提供装置の情報提供方法において、

30

前記広告情報の送信を要求する前記端末に対して、前記広告情報を直接的または間接的に送信する送信ステップと、

前記端末が前記広告情報を出力する出力時間取得する第1の取得ステップと、

前記第1の取得ステップの処理により取得された前記出力時間に対応するサービス情報を取得する第2の取得ステップと、

前記第2の取得ステップの処理により取得された前記サービス情報を記憶する記憶ステップとを含むことを特徴とする情報提供方法。

40

【請求項12】 通信媒体を介して直接的または間接的に端末に対して広告情報を提供する情報提供装置のプログラムにおいて、

前記広告情報の送信を要求する前記端末に対して、前記広告情報を直接的または間接的に送信する送信ステップと、

前記端末が前記広告情報を出力する出力時間取得する第1の取得ステップと、

前記第1の取得ステップの処理により取得された前記出力時間に対応するサービス情報を取得する第2の取得ステップと、

50

前記記憶ステップの処理により記憶された前記広告情報を

前記第2の取得ステップの処理により取得された前記サービス情報を記憶する記憶ステップとを含むことを特徴とするコンピュータが読みとり可能なプログラムが記録されている記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、管理装置および方法、情報提供装置および方法、並びに記録媒体に関し、特に、通信媒体を介して送信される広告情報の出力時間に応じてユーザに対してサービスを還元することにより、各ユーザに、それぞれがより高い関心を有している広告情報を提供することを可能にする管理装置および方法、情報提供装置および方法、並びに記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】近年、インターネットの普及により、様々な商品流通システムが実現されている。インターネットによるダイレクト販売もその1つであり、メーカは、ユーザに対して直接、販売することにより、中間コストを削減することができるため、より安価な料金で商品を提供することができる。また、メーカは、ユーザの需要をリアルタイムで把握することができ、より容易な次機種への商品展開が可能となっている。

【0003】ところで、このインターネットによるダイレクト販売では、ユーザが、関心のある商品を販売しているメーカなどの情報を予め認識し、そのメーカが管理するホームページにアクセスする必要がある。そのため、メーカは、テレビジョン放送などの広告を利用して、自社製品を宣伝する必要があった。

【0004】現状のテレビジョン放送のように、放送チャンネル数が少ない場合は、1つの広告に対する視聴者数が多く、また年齢層も広いため広告効率が高く、メーカは広告を提示するメリットがあった。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、今後、本格的に開始されるディジタルテレビジョン放送によれば、チャンネル数が多くなり、広告の視聴者が分散する。その結果、広告効率が低下し、メーカは、広告を提示しても、これまでのようなメリットを得ることができなくなるおそれがある。

【0006】本発明はこのような状況に鑑みてなされたものであり、メーカは、ユーザに、自社広告を視聴した時間に応じて、様々なサービスを還元することにより、自社広告の広告効果をより高めることができるようになる。

【0007】

【課題を解決するための手段】本発明の管理装置は、情報提供装置に対して端末からの指令に基づいて、広告情報の送信を要求する要求手段と、要求手段による要求に応じて情報提供装置から送信された広告情報を受信する

受信手段と、受信手段により受信された広告情報を記憶する記憶手段と、記憶手段により記憶された広告情報を、端末からの指令に応じて端末に送信する送信手段とを含むことを特徴とする。

【0008】本発明の管理装置は、送信手段により送信された広告情報を受信した端末が、広告情報を出力する出力時間を算出する算出手段と、算出手段により算出された出力時間を、情報提供装置に通知する通知手段をさらに含むようにすることができる。

【0009】前記要求手段は、端末の指令に基づく要求を行う場合、端末に関する情報を情報提供装置に通知するようにすることができる。

【0010】前記送信手段は、広告情報を、端末の出力方法に応じた情報形式で送信するようにすることができる。

【0011】本発明の管理方法は、情報提供装置に対して端末からの指令に基づいて、広告情報の送信を要求する要求手段と、要求手段の処理による要求に応じて情報提供装置から送信された広告情報を受信する受信手段と、受信手段の処理により受信された広告情報を記憶する記憶手段と、記憶手段の処理により記憶された広告情報を、端末からの指令に応じて端末に送信する送信手段とを含むことを特徴とする。

【0012】本発明の管理装置のプログラムは、情報提供装置に対して端末からの指令に基づいて、広告情報の送信を要求する要求手段と、要求手段の処理による要求に応じて情報提供装置から送信された広告情報を受信する受信手段と、受信手段の処理により受信された広告情報を記憶する記憶手段と、記憶手段の処理により記憶された広告情報を、端末からの指令に応じて端末に送信する送信手段とを含むことを特徴とする。

【0013】本発明の情報提供装置は、広告情報の送信を要求する端末に対して、広告情報を直接的または間接的に送信する送信手段と、端末が広告情報を出力する出力時間を取得する第1の取得手段と、第1の取得手段により取得された出力時間に対応するサービス情報を取得する第2の取得手段と、第2の取得手段により取得されたサービス情報を記憶する記憶手段とを含むことを特徴とする。

【0014】前記送信手段は、広告情報を、端末を管理する管理装置を介して端末に送信するようにすることができる。

【0015】本発明の情報提供装置は、管理装置および端末に関する情報を登録する登録手段をさらに含むようにすることができる。

【0016】本発明の情報提供装置は、記憶手段により記憶されたサービス情報を管理装置または端末に通知する通知手段をさらに含むようにすることができる。

【0017】本発明の情報提供方法は、広告情報の送信を要求する端末に対して、広告情報を直接的または間接的に送信する送信ステップと、端末が広告情報を出力する出力時間取得する第1の取得ステップと、第1の取得ステップの処理により取得された出力時間に対応するサービス情報を取得する第2の取得ステップと、第2の取得ステップの処理により取得されたサービス情報を記憶する記憶ステップとを含むことを特徴とする。

【0018】本発明の情報提供装置のプログラムは、広告情報の送信を要求する端末に対して、広告情報を直接的または間接的に送信する送信ステップと、端末が広告情報を出力する出力時間取得する第1の取得ステップと、第1の取得ステップの処理により取得された出力時間に対応するサービス情報を取得する第2の取得ステップと、第2の取得ステップの処理により取得されたサービス情報を記憶する記憶ステップとを含むことを特徴とする。

【0019】本発明の管理装置、管理方法、および管理装置の記録媒体のプログラムにおいては、情報提供装置に対して、端末からの指令に基づいて、広告情報の送信が要求され、この要求に応じて、情報提供装置から送信された広告情報が受信され、記憶される。また、端末からの指令に応じて端末に広告情報が送信される。

【0020】本発明の情報提供装置、情報提供方法、および情報提供装置のプログラムにおいては、広告情報の送信を要求する端末に対して、広告情報が直接的または間接的に送信される。また、端末が広告情報を出力する出力時間が取得され、取得された出力時間に対応するサービス情報が取得され、記憶される。

#### 【0021】

【発明の実施の形態】図1は、本発明を適用した広告システムの構成例を示すブロック図である。図1において、端末1-1乃至1-4は、ユーザが広告を視聴する端末であり、例えば、端末1-1はテレビジョン、端末1-2は携帯電話機、端末1-3はビデオカメラ、端末1-4はオーディオテープレコーダにより、それぞれ構成される。

【0022】ホームサーバ2は、情報通信網3を介して、広告情報の管理を行っている広告情報サーバ4から送信される広告情報を記憶し、端末1-1乃至1-4（以下、端末1-1乃至1-4を個々に区別する必要がない場合、単に、端末1と称する。他の装置についても同様とする。）を操作するユーザの要求に応じて、端末1に広告情報の転送を行う。ホームサーバ2と、端末1は、例えば、IEEE (The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.) 1394のプロトコルなどで有線接続、または無線接続されている。

【0023】ホームサーバ2と広告情報サーバ4の間で送受信される広告情報などのデータの伝送路となる情報通信網3は、例えば、インターネット、公衆電話回線

網、ケーブルテレビジョン放送網、衛星テレビジョン放送網等のネットワークにより構成される。

【0024】広告情報サーバ4は、所定のメーカにより管理されている。広告情報サーバ4は、そのメーカの製品を購入し、広告情報サーバ4に登録したユーザが管理するホームサーバ2に対して、そのメーカの製品に関する広告情報を送信する。広告情報サーバ4は、広告情報を管理するメーカの広告情報の他、広告情報を送信するホームサーバ2に接続される端末1に関するデータ、端末1が広告情報を出力（視聴）した時間などを記憶し、適宜、データの書き換えを行っている。

【0025】図2は、ホームサーバ2の構成例を示すブロック図である。CPU(Central Processing Unit)11にはバス14を介して、ROM(Read Only Memory)12およびRAM(Random Access Memory)13が接続されている。RAM12には、CPU11が実行するプログラムや各種のパラメータが記憶されている。RAM13には、CPU11が各種の処理を実行する上において必要なプログラムやデータが適宜ロードされる。また、バス14には、入出力インターフェース15が接続されている。入出力インターフェース15には、キーボード、マウスなどの入力デバイスよりなり、ユーザが端末1の登録などを入力する入力部16、広告情報サーバ4から送信されるデータを出力（表示）する出力部17および表示部18、プログラムや広告情報サーバ4から送信される広告情報が記憶されるハードディスクドライブなどによる記憶部19、並びに情報通信網3を介してデータを通信するとともに、端末1に広告情報を転送する通信部20が接続される。

【0026】また、磁気ディスク22（フロッピディスクを含む）、光ディスク23（CD-ROM(Compact Disc-Read Only Memory)、DVD(Digital Versatile Disc)を含む）、光磁気ディスク24（MD(Mini Disc)を含む）、もしくは半導体メモリ25などの記録媒体に対してデータを読み書きするドライブ21が接続されている。

【0027】なお、図示は省略するが、広告情報サーバ4も、図2に示したホームサーバ2と同様に構成されている。そこで、図2は、以下において、広告情報サーバ4の構成としても利用する。

【0028】次に、図3のフローチャートを参照して、本発明を適用した広告システムのホームサーバ2の処理について説明する。

【0029】ステップS1において、ホームサーバ2のCPU11は、ホームサーバ2に接続されるとともに、ユーザが広告情報を視聴する端末1の登録情報を、通信部20から、広告情報サーバ4に送信する。ここで、送信される登録情報は、ユーザが入力部16を操作することにより、または、端末1を操作することにより入力され、記憶部19に記憶された情報である。これにより、広告情報サーバ4のCPU11は、ホームサーバ2を管理する

ユーザが広告情報サービスの提供を希望していることを認識し、ホームサーバ2に広告情報の送信を開始する（広告情報サーバ4の処理については、図4のフローチャートを参照して後述する）。

【0030】登録情報には、ホームサーバ2に接続される端末1の種類（機能、性能、出力形式などを含む）、およびユーザの氏名、年齢、性別、住所などが含まれ、この登録情報に基づいて、当該ユーザを対象とする広告情報が提供される。

【0031】ステップS2において、ホームサーバ2のCPU1は、広告情報サーバ4から送信された広告情報を、通信部20で受信する。ここで、受信された広告情報は、記憶部19に記憶され、ユーザからの要求に応じて、ユーザが指定する広告情報を視聴する端末に転送される。

【0032】ステップS3において、CPU1により、ユーザが操作する端末1から、広告情報の要求があるか否かが判定される。例えば、広告情報の要求は、ユーザが端末1-1（テレビジョン）で広告情報を視聴する場合、そのリモートコントローラを操作することなどにより行われる。また、ユーザが広告情報を端末1-2（携帯電話機）で視聴する場合、携帯電話機に表示されるメニュー画面から、入力ボタンを操作することにより要求が行われる。ユーザが広告情報を端末1-3（ビデオカメラ）または端末1-4（オーディオテープレコーダ）で視聴する場合にも同様に、メニュー画面による選択や、リモートコントローラの操作により広告情報の要求が行われる。

【0033】ステップS3において、ユーザが操作する端末1から広告情報の転送が要求されるまで、ホームサーバ2のCPU1は、広告情報を記憶部19に記憶した状態で待機し、広告情報の転送が要求されたと判定した場合、ステップS4の処理に進む。

【0034】ステップS4において、ホームサーバ2のCPU1は、広告情報を要求する端末1の出力形式に応じて、記憶部19に記憶されている広告情報のデータを転送する。広告情報を要求する端末1が端末1-1（テレビジョン）である場合、ユーザは、端末1-1（テレビジョン）の音声出力および画像表示による広告情報の視聴が可能なので、ホームサーバ2は、記憶部19に記憶している広告情報データから、音声データおよび画像データによる広告情報を通信部20から端末1-1（テレビジョン）に対して転送し、表示させる。広告情報を要求する端末1が端末1-2（携帯電話機）である場合、ユーザは、端末1-2（携帯電話機）の音声出力および文字情報による広告情報の視聴が可能なので、ホームサーバ2は、記憶部19に記憶している広告情報データから、音声データおよび文字データによる広告情報を通信部20から端末1-2（携帯電話機）に対して転送し、表示させる。

（0035）広告情報を要求する端末1が端末1-3（ビデオカメラ）である場合、端末1-3（ビデオカメラ）は音声による出力および画像による表示が可能があるので、ホームサーバ2は、端末1-1（テレビジョン）の場合と同様に、音声データおよび画像データによる広告情報を通信部20から転送する。また、広告情報を要求する端末1が端末1-4（オーディオテープレコーダ）である場合、音声による出力が可能があるので、ホームサーバ2は、音声データによる広告情報を通信部20から転送する。

【0036】ステップS5において、ユーザが広告情報の視聴を行っている端末1から、広告情報の視聴を終了する要求がされたか否かが、CPU1により判定される。CPU1により、終了の要求がされていないと判定された場合、処理はステップS3に戻り、CPU1により、新たな広告情報の転送が要求されているか否かが判定され、それ以降の処理が繰り返し実行される。

【0037】ステップS5において、CPU1により、ユーザから広告情報の視聴を終了する要求がされたと判定された場合、ステップS6に進み、ユーザが広告情報を視聴した合計時間を算出する。ユーザが広告情報を視聴した端末1が端末1-1（テレビジョン）のように、ホームサーバ2と有線で接続されている場合、ユーザが広告情報を視聴した時間は、ホームサーバ2で計測される。一方、ユーザが広告情報を視聴した端末1が端末1-2（携帯電話機）のように、ホームサーバ2と無線で接続されている場合、ユーザが広告情報を視聴した時間は、端末1-2（携帯電話機）で計測され、ホームサーバ2に通知される。ホームサーバ2により算出された視聴時間の情報は、広告情報サーバ4に対して、さらに送信される。

【0038】後述する図4のステップS18の処理で、広告情報サーバ4では、ステップS6の処理でホームサーバ2から送信してきた視聴時間に基づいて、サービスポイントが演算され、ホームサーバ2に送信されてくる。そこで、ステップS7において、広告情報サーバ4から送信してきた累積サービスポイント情報は、ホームサーバ2の通信部20で受信され、記憶部19に記憶される。これにより、ユーザは、記憶部19にアクセスすることにより、累積サービスポイント情報を確認することが可能となる。

【0039】次に、図4のフローチャートを参照して、広告情報サーバ4の処理について説明する。

【0040】ステップS11において、ホームサーバ2から送信された端末1の登録情報が受信されたか否かが広告情報サーバ4のCPU1により判定され、受信されるまで待機する。

【0041】端末1の登録情報が、ホームサーバ2から送信されたとCPU1により判定された場合、ステップS12に進み、送信された登録情報に基づいて、ユーザ情

報および端末情報の登録処理が行われる。図5は、広告情報サーバ4の記憶部19に記憶されているデータベースの例を示しており、ユーザ情報および端末情報は、図5(A)のデータベース31のように登録される。

【0042】例えば、ユーザIDが0001で指定されているユーザのホームサーバ2には、端末1として、携帯電話機、テレビジョン、ビデオカメラ、およびオーディオテープレコーダが接続されている。従って、これらの端末1に広告情報を出力させることで、ユーザは、広告情報を視聴することができる。また、この例では、広告情報を視聴した時間の累積時間が20分とされ、累積の視聴時間に対するサービスポイント(割引料金)は100円とされている。同様に、ユーザID0002で指定されるユーザのホームサーバ2(図示せず)には、端末1として、携帯電話機、テレビジョン、カーナビゲーション、パーソナルコンピュータが接続されている。そして、累積の広告情報の視聴時間は100分とされ、それに対する累積のサービスポイント(割引料金)は500円とされている。

【0043】ステップS12において、CPU11により、ステップS11で受信された登録情報が、過去に広告情報サーバ4の記憶部19に登録済みのユーザが管理するホームサーバ2から送信されてきた情報であるか否かが判定される。

【0044】ステップS12において、CPU11により、広告情報サーバ4の記憶部19に登録されていないユーザに関する登録情報であると判定された場合、ステップS13に進み、CPU11は、そのユーザにIDを割り当て、受信された登録情報をデータベース31に登録する。これにより、CPU11は、ホームサーバ2のユーザが、広告情報のサービスを望んでいることを認識し、ステップS14に進み、ホームサーバ2に対して、広告情報を送信する。広告情報は、図5(B)に示されるように、記憶部19のデータベース32に予め記憶されている。この例では、ユーザが広告情報を視聴する端末1の出力形式に応じて提供できるように、文字データ、画像データ、音声データの3種類の広告情報データが記憶されている。

【0045】一方、ステップS12において、CPU11により、過去に登録済みのユーザが管理するホームサーバ2から送信された登録情報であると判定された場合、ステップS15に進み、新規にホームサーバ2に接続される端末1を、過去の登録情報に併せて追加登録する。これにより、ユーザは、新規に追加した端末1においても広告情報を視聴することが可能となり、以後、その端末1により視聴した広告情報の視聴時間が、これまでの累積の視聴時間に加算される。ユーザが管理するホームサーバ2の記憶部19には、過去に登録を行った際に、既に広告情報が記憶されているため、その後、処理はステップS16に進む。

【0046】ステップS14またはS15の処理の後、ステップS16において、CPU11は、ホームサーバ2から広告情報を更新する要求がされたか否かを判定し、広告情報の更新が要求されたと判定した場合、ステップS14に戻り、ホームサーバ2に対して、通信部20から新たな広告情報を送信する。

【0047】ステップS16において、CPU11により、広告情報の更新が要求されていないと判定された場合、ステップS17に進み、ホームサーバ2から送信された広告情報の視聴時間の情報を通信部20で受信する。

【0048】ステップS18において、CPU11は、ステップS17の処理で受信された視聴時間の情報に基づいて、サービスポイントを演算する。図5(C)に示されるように、データベース33には、視聴時間に応じてサービスポイントが設定されている。この例では、視聴時間に対するサービスは、広告情報を提供しているメーカーの商品を購入する際の料金の割引とされ、視聴時間が10分の場合、料金の割引は50円、20分の場合は100円、30分の場合は150円とされている。CPU11は、この対応表に基づいて、視聴時間に対応するサービスポイントを演算(取得)する。

【0049】ステップS18の処理により演算されたサービスポイントは、これまでに記憶されている累積ポイント(データベース31)に加算されるとともに、その累積ポイントは、通信部20からホームサーバ2に送信される。

【0050】この例の場合、ホームサーバ2が、各端末1と広告情報サーバ4との間に介在しているので、端末1と広告情報サーバ4の負担を、後述する図6の例に較べて、軽くすることができる。

【0051】図6は、本発明を適用した広告システムの他の構成例を示すブロック図である。この例では、ホームサーバ2が省略されており、広告情報サーバ4に登録されている端末1のユーザの要求に応じて、広告情報サーバ4を管理しているメーカーの広告情報が、広告情報サーバ4から情報通信網3を介して各端末1に直接的に送信される。

【0052】次に、図7のフローチャートを参照して、図6の端末1の処理について説明する。

【0053】ステップS21において、端末1は、広告情報サーバ4に対して広告情報サービスを受けるべく、広告情報を視聴する端末1の登録情報を送信する。ここで、登録情報には、広告情報を視聴する端末1の種類、およびユーザの氏名、年齢、性別、住所などの他、広告情報サーバから直接的に送信されてくる広告情報を受信するために必要な、端末1の位置を示す位置情報が含まれる。また、この登録情報は、端末1においてユーザにより入力された情報である。

【0054】ステップS22において、ユーザから広告情報が要求されているか否かが判定され、要求されるま

11

で、待機する状態となる。ユーザから広告情報が要求されていると判定された場合、ステップS2 3に進み、広告情報サーバ4に対して、広告情報の送信を要求する。

【0055】ステップS2 4において、端末1は、要求に対応して広告情報サーバ4から送信されてきた広告情報を受信し、出力する。広告情報のデータは広告情報を要求した端末1の種類（出力形式）に基づいたデータ形式で送信されてくる。

【0056】ステップS2 5において、ユーザから広告情報の視聴を終了する要求がされているか否かが判定され、要求がされていないと判定された場合、ステップS2 2に戻り、それ以降の処理が繰り返し実行される。

【0057】ステップS2 5において、ユーザから広告情報の視聴を終了する要求がされていると判定された場合、ステップS2 6に進み、ユーザが広告情報を視聴した時間が広告情報サーバ4に送信される。

【0058】この送信に対応して、これまでに広告情報の視聴時間に応じて取得されたサービスポイントの累積サービスポイントの情報が広告情報サーバ4から送信されると、ステップS2 7において、端末1は、これを受信し、その出力部から出力する。これにより、ユーザは、累積サービスポイント情報を確認することができる。この確認は、広告情報サーバ4の記憶部19にアクセスすることにより端末1から行うことも可能である。

【0059】次に、図8のフローチャートを参照して、図6の広告情報サーバ4の処理について説明する。

【0060】ステップS3 1において、端末1から、広告情報を視聴する端末1の登録情報が送信されてきたか否かが、広告情報サーバ4のCPU1 1により判定され、送信されてくるまで待機する。端末1の登録情報が送信されてきたとCPU1 1により判定された場合、ステップS3 2に進み、CPU1 1により、送信されてきた登録情報に基づいて、ユーザ情報および端末情報の登録処理が行われる。ステップS3 2、S3 3、およびS3 4の登録処理は、図4のステップS1 2、S1 3およびS1 5の処理と同様の処理である。

【0061】ステップS3 5において、端末1から、広告情報の要求があるか否かがCPU1 1により判定され、広告情報の送信が要求されるまで広告情報サーバ4は待機し、広告情報の送信が要求されたと判定された場合、処理はステップS3 6に進む。

【0062】ステップS3 6において、広告情報サーバ4のCPU1 1は、広告情報を要求する端末1の出力形式に応じた広告情報データを通信部20から送信する。

【0063】ステップS3 7において、端末1から送信されてきた広告情報の視聴時間の情報が通信部20で受信される。

【0064】ステップS3 8において、CPU1 1により、端末1から送信されてきた広告情報の視聴時間に基づいてサービスポイントが演算され、累積のサービスポイント

12

ト情報が、通信部20から端末1に対して送信される。

【0065】当然ながら、本発明を適用した広告システムは、図1および図6の構成例の他に様々な構成が考えられる。ホームサーバ2は、各ユーザ毎により管理されるのではなく、複数のユーザでグループを構成し、それぞれのユーザが操作する端末1に対して、広告情報を転送するようにしてもよい。また、広告情報サーバ4は、メーカ毎に設置されるのではなく、1つの広告情報サーバ4に複数のメーカの広告情報が記憶されるようにしてもよい。

【0066】以上においては、ユーザが広告情報を視聴する端末1の登録情報は、ホームサーバ2や端末1から送信されるようにしたが、販売店が、ユーザが製品を購入した際に、広告情報サービスの提供の申し込みを受け付け、登録情報を広告情報サーバ4に送信するようにしてもよい。

【0067】また、端末1に対して転送される広告情報は、端末1のメモリの容量に応じて、まとめて転送してもよいし、分割して転送してもよい。

【0068】さらに、ユーザは、広告情報を視聴している端末1から、製品の注文をすることも可能である。この場合、注文情報は広告情報サーバ4に対して送信するだけでなく、製品の製造元であるメーカが管理するサーバに送信してもよい。また、メーカの製品の配送を管理しているサーバに送信することにより、メーカはユーザに対して、注文に応じた速やかな対応を図ることも可能となる。

【0069】メーカが設定するサービスポイントは、ユーザが広告情報を視聴した時間に応じて演算されることとしたが、端末1に転送したデータ量などの単位に応じて、演算されるようにすることも可能である。

【0070】上述した一連の処理は、ハードウェアにより実行させることもできるが、ソフトウェアにより実行させることもできる。一連の処理をソフトウェアにより実行させる場合には、そのソフトウェアを構成するプログラムが、専用のハードウェアに組み込まれているコンピュータ、または、各種のプログラムをインストールすることで、各種の機能を実行することが可能な、例えば汎用のパーソナルコンピュータなどに、記録媒体からインストールされる。

【0071】一連の処理を実行するソフトウェアは、磁気ディスク22、光ディスク23、光磁気ディスク24、半導体メモリ25に格納された状態でパーソナルコンピュータに供給され、ドライブ21によって読み出されて、記憶部19に内蔵されるハードディスクドライブにインストールされる。記憶部19にインストールされたエージェントプログラムは、入力部16を介して入力されるユーザからのコマンドに対応するCPU1 1の指令によって、記憶部19からRAM1 3にロードされて実行される。

【0072】なお、本明細書において、記録媒体に記録されるプログラムを記述するステップは、記載された順序に従って時系列的に行われる処理はもちろん、必ずしも時系列的に処理されなくとも、並列的あるいは個別に実行される処理をも含むものである。

【0073】また、本明細書において、システムとは、複数の装置により構成される装置全体を表すものである。

#### 【0074】

【発明の効果】本発明の管理装置、管理方法、および管理装置のプログラムによれば、情報提供装置から送信された広告情報を記憶し、端末に送信するようにしたので、端末に対して広告情報を、簡単かつ迅速に、提供し、広告効果を高めることが可能となる。

【0075】本発明の情報提供装置、情報提供方法、および情報提供装置のプログラムによれば、端末が広告情報を出力した時間に応じて、予め設定したサービス情報を記憶するようにしたので、端末のユーザに、それぞれがより高い関心を有している広告情報を提供し、広告効果を高めることが可能となる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を適用した広告システムの構成例を示すブロック図である。

#### 【図2】図1のホームサーバの構成例を示すブロック図\*

\* である。

【図3】図1のホームサーバの処理を説明するフローチャートである。

【図4】図1の広告情報サーバの処理を説明するフローチャートである。

【図5】広告情報サーバに記憶されるデータベースの例を示す図である。

【図6】本発明を適用した他の広告システムの構成例を示すブロック図である。

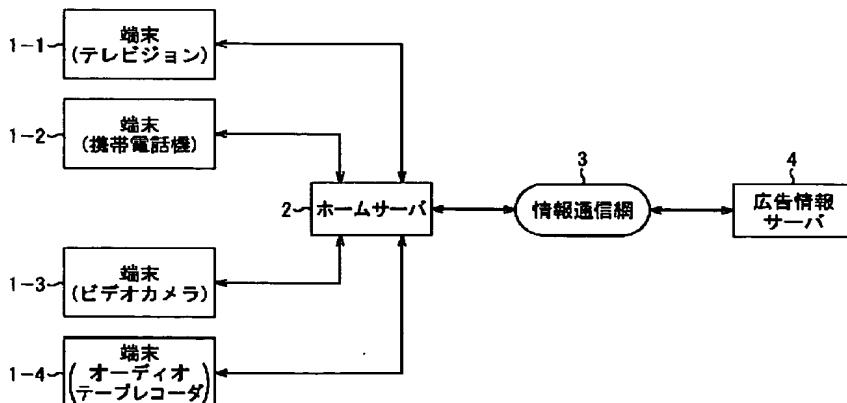
【図7】図6の端末の処理を説明するフローチャートである。

【図8】図6の広告情報サーバの処理を説明するフローチャートである。

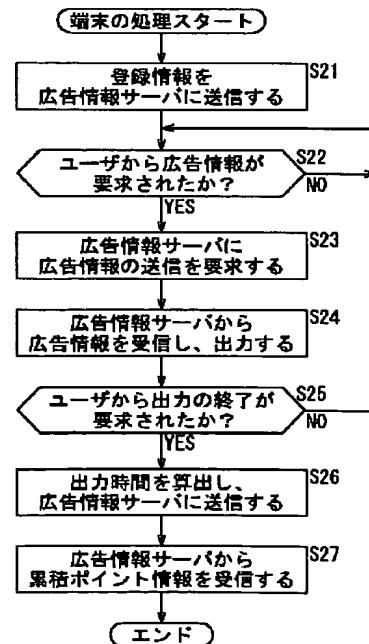
#### 【符号の説明】

1-1 端末（テレビジョン）， 1-2 端末（携帯電話機）， 1-3 端末（ビデオカメラ）， 1-4 端末（オーディオテープレコーダ）， 2 ホームサーバ， 3 情報通信網， 4 広告情報サーバ， 11 CPU， 12 ROM， 13 RAM， 14 バス， 15 入出力インターフェース， 16 入力部， 17 出力部， 18 表示部， 19 記憶部， 20 通信部， 21 ドライブ， 22 磁気ディスク， 23 光ディスク， 24 光磁気ディスク， 25 半導体メモリ， 31 乃至 33 データベース

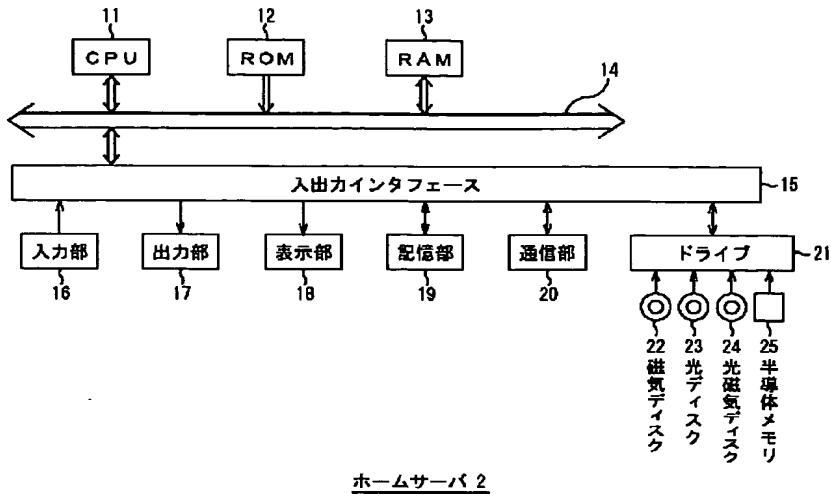
【図1】



【図7】

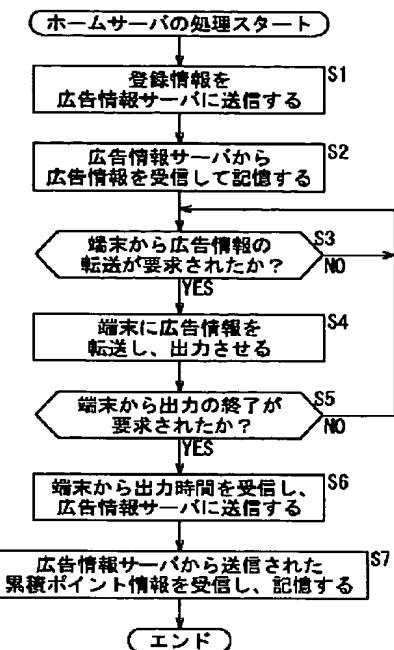


【図2】

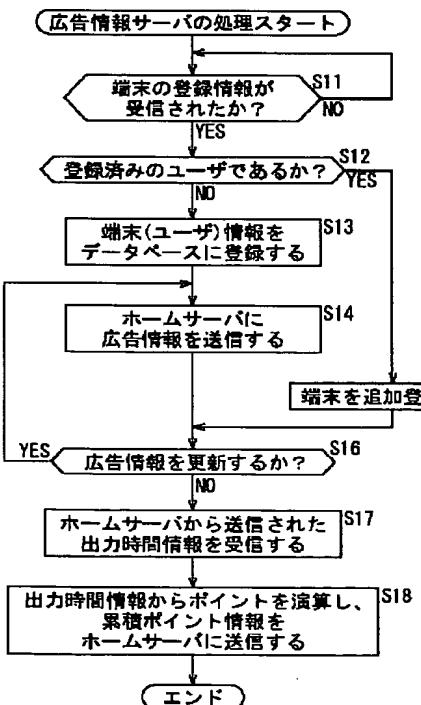


ホームサーバ 2

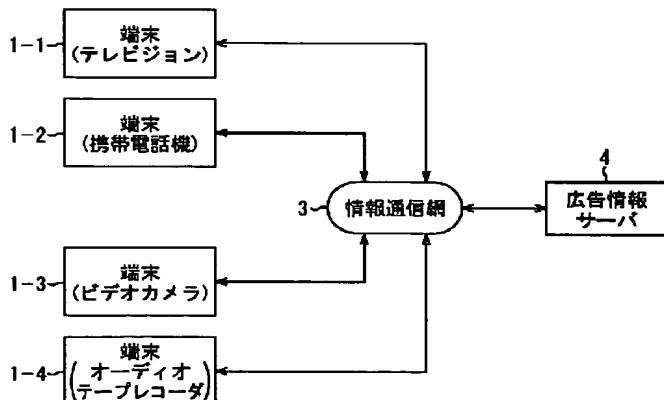
【図3】



【図4】



【図6】



【図5】

(A)		(B)		(C)	
ユーザID	使用端末	累積 出力時間	累積サービス ポイント	出力時間	サービスポイント (割引料金)
0001	携帯電話機 テレビジョン			10分	¥50
	ビデオカメラ オーディオテープレコーダー	20分	¥100	20分	¥100
0002	携帯電話機 テレビジョン カーナビゲーション パーソナルコンピュータ	100分	¥500	30分	¥150
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

31 データベース                    32 データベース                    33 データベース

【図8】

